

# 第5期科学技術基本計画への期待

- 地方創生と中小企業の観点から -

2015年3月26日  
日本商工会議所  
科学技術・知財専門委員会

1

## 目次

科学技術・イノベーション戦略を高く評価  
中小企業の日本経済への貢献

中小企業の多様性

サポーティングインダストリーの転換

要望1 中小企業の技術開発力の強化

要望2 地方創生クラスター

要望3 地方におけるイノベーション実現

要望4 大学の知財戦略の刷新

第5期科学技術基本計画への期待

2

# 科学技術・イノベーション戦略を高く評価

総合科学技術・イノベーション会議による成長戦略の推進を商工会議所は高く評価



2014年3月 日本商工会議所に初めて  
「科学技術・知財専門委員会」を設置

科学技術・イノベーションによる  
「地方創生」と「中小企業振興」を目指す

3

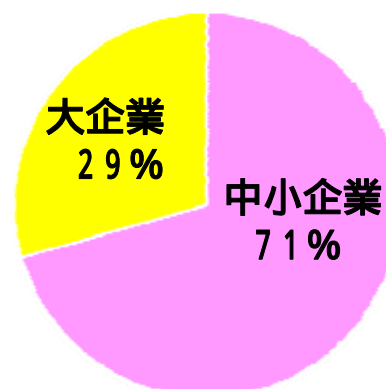
# 中小企業の日本経済への貢献

雇用

1 雇用の7割

2 地域経済の中核

3 産業技術力の基盤



4

# 中小企業の多様性

サポーティングインダストリー  
(大企業へ部品・素材を供給)

グローバル・ニッチ・トップ(先端技術)

ベンチャー(挑戦型)

一般の中小企業

5

# サポーティングインダストリーの転換

大企業に世界最高水準の部品・素材を供給



大企業の海外進出



**独自技術による国際市場の開拓**

6

## 要望1 . 中小企業の技術開発力の強化

### 中小企業の研究費は約3,000億円

(出典)総務省 平成26年  
科学技術研究調査結果  
における資本金1億円未  
満企業の研究費総額

日本版SBIR(中小企業技術革新制度)の増額

日本 356億円(2013年度)

米国 約2,500億円(2012年度)

研究開発予算の大企業経由の発注の増大

“社会実装の現場は地域であり、  
プレーヤーは中小企業“

中小企業研究開発税制の拡充

7

## 要望2 . 地方創生クラスター

### 地元主導の産学官金の連携

(産) 商工会議所

- ・ ものづくり支援事業
- ・ 次世代医療システム産業フォーラム 等

(学) 国立大学法人改革  
地域拠点大学

(官) 地方自治体、公設試験研究機関

(金) 地方銀行・信用金庫  
・ 担保から事業性評価へ

8

## 要望3 . 地方におけるイノベーション実現

### 事業化により始めてイノベーションが実現

地方大学の特許を中小企業に無償開放

中小企業の研究開発成果を事業化まで支援  
(商品化、販路開拓)

国際競争のための標準化支援  
(情報、費用、人材)

9

## 要望4 . 大学の知財戦略の刷新

### “右手に論文、左手に特許”

#### 大学特許料金の割引

・特許料の半減期間を10年から20年に延長

#### 知財教育

・実験ノートの普及により、  
発明を奨励し、不正を防止

#### 大学の知財本部・TLOに対するテコ入れ

10

# 第5期科学技術基本計画への期待

## 1. 科学技術予算の確保

- ・ 政府研究開発投資の対GDP比1%<sup>(注1)</sup>
- ・ 政府比率の引き上げ(3割)<sup>(注2)</sup>

(注1) H26年度当初予算額3.6兆円(対GDP比0.69%)

(注2) H25年度のわが国の研究費総額16.8兆円、

うち政府負担は3.2兆円(対研究費総額比19.0%) (出典)総務省 平成26年科学技術研究調査結果

## 2. 地方、中小企業へのご配慮、目配りを

中小企業のスピード経営を活用